

# 今日の授業 地力の回復

ちりよく

突然ですが、身の回りの土は何色でしょうか。一言で土といっても黒色、茶色、黄土色、灰色などいろいろあります。私はそんな土の研究をしています。身近にありながら、まだ十分に理解できていない土に私たちの生活は支えられています。なんととっても、土は農作物の95%以上を育みます。色が違えば、作物の育ちやすさも異なります。作物を育てる土の力を地力と言います。この地力を高めるのが私の研究の目的です。

農林水産業分野  
ユニットリーダー  
藤井一至先生



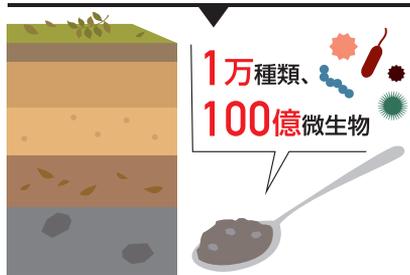
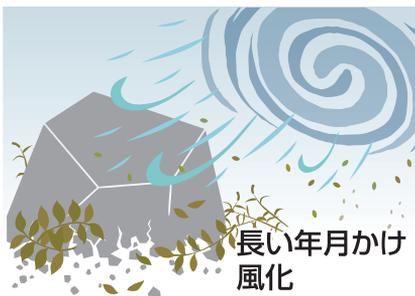
土は岩石や火山灰が風化した砂や粘土と腐葉土などの混ざった物です。雨や風、植物や微生物などの働きによって長い年月をかけて生み出されます。土は工場で大産産できません。大さじスプ

# 質の良い土 取り戻す

1トン杯の土にすむ1方種類・百億個もの細菌やキノコ・カビの力を借り、農家の方々は何十年、何百年もの時間をかけて黒い土を守り育ててきました。ところが、ひとたび人が土の使い方を間違えると、雨や風で土が流れてしまいます。土とうまく付き合うのは簡単なことではありません。

土は、汚染されると簡単にリセットできない問題も抱えています。東京電力福島第1原発事故で放出された放射性物質

長い年月かけ風化



富山県生まれ。京都大農学部卒。同大大学院博士課程修了。元森林総合研究所主任研究員。国内外の土を調査している。43歳。

質もその一つです。汚染された表面の黒や灰色の土を剥ぎ取り、代わりに山の土砂を入れる客土が行われました。黄土色の土をもう一度黒い土、灰色の土に戻す必要があります。福島国際研究教育機構(FIREI、エフレイ)は、質の良い土を取り戻す研究を進めています。

山の土砂が稲作に適した土に変わるには30年

かかると言われていま

す。福島県以外にも国内外

には土の問題を抱えている地域が多くあります。

まずは福島で土を回復する技術を見出し、土で

困っている世界の人々の力になればと考えています。